

八ヶ岳スタイル

Life Style Magazine
for YATSUGATAKE
2009 Summer

Vol.6

●オーナーズヴォイス

今年の4月から定住を始めた中渡瀬さまご夫妻を訪ねて。

ちょっとした勇気があれば。

●イベントレポート

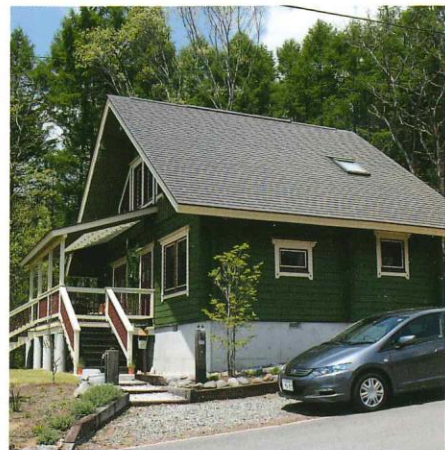
**井上農場のブチ農業体験～夏野菜編
新緑の棒道ハイキング**

●夏を楽しむ!

美味しい八ヶ岳



庭造りも時間をかけてゆっくりと楽しんでいる。今年はブルーベリー、アンズなどの果物の木を新しく植えた。



ホンダのハイブリッドカー、インサイトはまさに八ヶ岳ライフに最適なエコカー。自然とともに暮らす人は、やはりこんなクルマが似合う。



リビングからは小川の向こうに広がる雑木林が、まるで絵画のように見える。



「この家があったからこそ、思い切って早期退職できた。今はまだアイドリング状態。これから時間はたっぷりあるので『退職者が通る道』であるそば打ちや陶芸などはひと通り楽しみたいね。」

様々な音に溢れているが、ここにいれば、本当に静寂な時間が訪れるので、心も身体も休まるのに違いない。都会生活の長かった中渡瀬さまの心身にとっては八ヶ岳での時間こそ、健康な毎日の第一歩のようです。

奥様のお気に入り 小川のせせらぎ。

「やっぱりね、暮らしてみないと分からないことは、たくさんありますよ。今はまだ発見の毎日。」

4年前この別荘地を見た時、隣の雑木林との間に小川が流れているのを見て、奥様がすぐに「ここにしよう」と決めたそうです。「まさか山に来て川で遊ぶことができなんて想像もしていなかったです。八ヶ岳から流れ出るきれいなせせらぎを見て、ああ、こんなところに暮らしたらどんなに楽しめなかって、すぐに決めました。」と、奥様。これからの季節になると1時間くらいはずっと川で遊んでいるという。

「何をして遊ぶの？ それは子供の頃と同じですよ。そうやって自然に触れているだけでも十分楽しいの。」

まさに自然を満喫している毎日である。リビングの窓からもこの小川越しに見える雑木林の森が、まるで1枚の絵画のように見え、南側の窓からは富士山と南アルプスも望める。まさに自然に抱かれた住まいが、中渡瀬さまのお宅です。

ポイントとできる毎日。

そんな中渡瀬さまのお宅の一番の特長は、何と言っても大きなテラス。「ここは眺めがいいので、テラスで過ごす時間が多いんです。だからテラスは大事な場所。屋根を付けた方がテラスも長持ちするってアドバイスをいただいたので、定住を機に取り付けました。」

屋根は日差しも入るように透明なポリカーボネイトで、床のデッキ面は年に1回ご自分で塗装をすればさらに長持ちと、楽しみながら素敵な毎日を過ごせます。そして、テラスから庭へ階段を付け足していつでも庭先へ降りることができるよう工夫も。

「ここ(テラス)にいると近所の人も気軽に立ち寄ってくれます。」

ときながら星の音ヴィラヴィレッジのガーデンカフェのような存在に。朝はテラスで食事したり、昼は山を眺めてボーッとしたり、夜は静寂を楽しむ。夏は小川のせせらぎ、冬は暖かな部屋から澄んだ空気の向こうに富士山を眺める。そんな八ヶ岳ならではの生活を満喫しています。

ちょっとした勇気があれば。

眺望のよさが魅力の星の音ヴィラヴィレッジ。中でも富士山と南アルプスが望めるポジションに住まいを構えた中渡瀬さま。もともと定年後に八ヶ岳に住むつもりでしたが、予定が早まりこの4月から移住されました。ちょっとした勇気があれば生き方を変えることは簡単です。



天気の良い日はここで朝食をとるのも日常のスタイル。

50代半ばだからできる 決断。

「今流行りの早期退職制度を利用してね。いいチャンスかなと、思い切って会社を辞めて定住することにしました。」

大手電機メーカーに勤めていた転職族の中渡瀬さま。それまで八ヶ岳に地縁があったということでもなく、山登りやアウトドアの趣味もまったくなくにも関わらず、突然の移住を実現してしまっただ。

「もう都会はいいかな、と思っっていたんですよ、ずっと。とにかく自然のあるところに暮らしたいと思って、伊豆や那須、軽井沢などあちこちずいぶん探しました。結果的に4年前にここ、八ヶ岳に決めて、今の別荘を建ててからは毎月のように来ていました。」

しかし、時々来て過ごしていた時には気がつかなくなったことでも、実際に定住してみても知ること多いとか。「とにかくね、こんなに眠れるというのが発見です。年齢をとると朝早く目が覚めたり、夜中に目が覚めたりするじゃないですか。それがね、本当に朝までぐっすり眠れるんですよ。こんな幸せはないですね。」

毎晩10時には床につき、朝も早起きをする生活サイクルにすっかり変わったという。都会では深夜でも

イベントレポート

CRI デザインオフィスでは、未経験の方でも楽しく気軽に週末農業を体験していただけるよう取り組んでいます。

井上農場の農業体験③

■ 昨年11月に苗植えしたたまねぎとにんにくの収穫。

元気があったたまねぎの葉が倒れると、そろそろ収穫のサイン。畝から引き抜くと、まるまると太ったたまねぎが姿を現しました。にんにくも引き抜いただけで、強い香りがあたり一面に漂います。

収穫したばかりのたまねぎやにんにくは水分が多く腐りやすいので茎と根を切り取り、しばらく乾燥させます。乾燥させると保存も効き、旨みもさらに凝縮します。

「たまねぎもにんにくも去年より出来がいい」と井上さん。無農薬・無化学肥料栽培なので草取りは大変でしたが、その分安心・安全で収穫の喜びも格別。皆さん自然と笑顔がほころんでいます。採れたてのたまねぎとにんにくをお持ち帰りいただきました。これで皆さん今年も夏バテ知らずですね。



収穫は楽しい!

新緑の棒道ハイキング

■ 泉郷の裏山には魅力がいっぱい。



おしゃべりしながら、新緑の森を楽しみました。

募集定員を大幅に上回る50名での開催となった、恒例の棒道ハイキング。今回のコースは大平(おおい)いら)林道から棒道を通る約10kmの道のりをのんびり歩きます。あいにくの曇り空でしたが、ハイキングにはかえってちょうど良いくらいです。

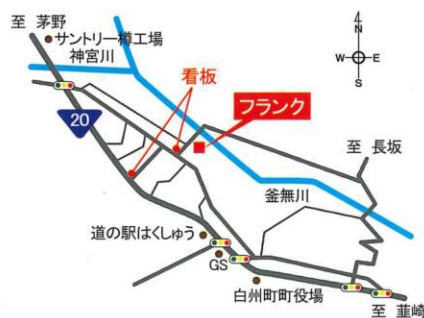
大平林道からは天気によければ富士山、南アルプスのパノラマが広がります。途中にはレンゲツツジの群生場所があったり、ワラビを採ったり、乗馬クラブの外乗りに出会ったりと新緑の森を楽しみました。

美味しいハケ岳

手作りのこだわり製法「フランク」



ハムサンド ¥1,280(コーヒー付)



■ソーセージ・ハム・ベーコンの専門店「フランク」TEL.090-6182-0791
山梨県北杜市白州町 6807 営業時間 / 10:00 ~ 18:00 定休日 / 水曜日

国道20号の『道の駅はくしゅう』に程近い、ソーセージ・ハム・ベーコンの専門店。工場隣の直売店はお食事コーナーもあり、テラス席でのんびりしたいお店です。「ハムサンド」は30cm程のお皿の上の大きなクロワッサンからはみ出したたっぷりハム、付け合わせのジャーマンポテトにサラダとボリウム満点。これからの季節、ビールのお供に、バーベキューの主役にもおすすめです。

株式会社
CRIデザインオフィス
C'est la vie Resort Izumigo Design Office
SINCE 1970

宅地建物取引業 国土交通大臣(1)第6903号
建築業許可 国土交通大臣(般-18)第21999号
一級建築士事務所 東京都知事 第46701号

■東京本社
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 2-45-8 大塚NSビル 6F TEL.03-5981-2313
☎0120-329-008 FAX 0120-948-770

■甲信支社 / ハケ岳ショールーム
〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間 1860 TEL.0551-32-3242
www.resortlife.jp E-mail: info@resortlife.jp

スタッフ紹介

東京本社 / 営業部
清水 敬介(しみず けいすけ)



「シ～静かに!親鳥が子供に餌をあげに来るから」巣箱を観察しながら、そうお話になるオーナーさんの真剣な顔を見ると、なんだか私まで子供に戻ったような気持ちになります。ハケ岳南麓で実現する“自分らしさ”をお手伝いできれば嬉しいです。